

令和6年度学校評価について

野田鎌田学園横浜高等専修学校では令和 7 年 3 月に自己評価・学校関係者評価として、生徒・保護者にアンケートを実施した。有効回答は生徒36、 5％、保護者39、 1％であった。

回答は6段階で5（とてもあてはまる）、 4（そこそこあてはまる）、 3（普通）、 2（あまりあてはまらない）、 1（まったくあてはまらない）、 0（何ともいえない）であり

以下に割合を表示する。※四捨五入計算のため合計が100％とならない場合あり

		生徒						保護者					
質問項目		5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
1	先生の授業はわかりやすいと思うか	2	35	47	5	4	7	0	34	49	3	0	13
2	先生は情熱をもって授業をしていると思うか	7	36	42	11	4	11	15	25	39	7	3	11
3	先生は生徒の状態を把握していると思うか	7	23	37	19	5	9	10	34	28	16	2	10
4	生徒指導は充分なされていると思うか	7	21	40	18	5	9	21	21	31	7	8	11
5	授業の評価の方法は適正と思うか	9	32	40	5	2	12	11	41	28	2	2	16
6	先生は信頼できるか	9	32	35	4	9	12	25	39	23	8	2	3
7	困ったとき先生に相談できるか	2	33	30	12	9	14	11	59	8	8	0	13
8	先生は生徒に対して熱心に取り組んでいると思うか	11	21	39	12	4	14	18	38	21	8	2	13
9	進路決定率の向上が図られているか	4	25	39	9	4	21	8	30	32	3	2	25
10	技術取得に充分な体制が図られているか	7	28	40	9	0	16	18	36	23	10	2	11
11	退学率の低減が図られているか	7	11	42	14	4	23	5	23	38	8	2	23
12	この学校に入学して良かったと思うか	23	30	32	4	4	9	44	31	18	3	0	3
13	就職・進学指導に関する体制は整っているか	5	33	35	7	2	18	17	28	20	7	2	27
14	生徒相談に関する体制は整っているか	4	19	51	5	4	18	8	35	32	3	0	22
15	生徒に対する様々な支援が全体的に整っているか	2	19	53	5	4	18	13	32	32	5	2	17
16	生徒の健康管理に対する体制は整っているか	5	23	51	7	2	12	15	36	31	3	2	13
17	アルバイト等に対する支援体制はあるか	12	28	40	5	5	9	16	28	30	1	0	25
18	生徒の学力向上への支援は行われているか	7	21	44	12	4	12	11	30	28	16	2	13
19	保護者と適切に連携しているか	5	14	42	16	7	16	8	25	28	21	3	15
20	施設・設備は、必要性に対応できるよう整備されているか	11	18	53	5	5	9	20	41	23	10	2	5
21	部活動等について十分な支援体制が整っているか	2	9	46	14	4	26	2	16	18	25	5	34
22	防災に対する体制は整っているか	11	14	51	9	0	16	10	32	33	2	2	22
23	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	7	11	54	5	2	21	16	28	38	0	2	16
24	学校は生徒の学習環境改善に努めているか	7	14	49	9	7	14	15	27	32	3	2	22

自己評価

上記を踏まえての自己評価を以下に記載する。

まずはアンケートの回答率が過半数に達していないので、この点を今後改善していきたい。実施時期や告知方法を見直していきたい。

6段階の回答のうち5、 4を上位評価、 3、 0を中位評価、 2、 1を下位評価とした場合、おおむね多くの質問で上位評価が多数を占めている。

生徒の上位評価が最も多かったのが、設問12「この学校に入学してよかったか」であるので、一定以上の満足を感じてもらえていることがわかった。

反面、こうした段階評価の特性上どうしても4や3に回答が集中する場合が多く、最大の満足にはいたっていない何等かの要素があることがうかがえる。

低位評価が多かったものとしては、設問3、 4、 7、 19等が挙げられる。今回は卒業年次である 3 年生を除いた 1、 2 年生を対象にしているので、信頼関係を高めるところにいたっていない生徒が一定数いることがわかる。

この点を改善していくためには、担任のみではなく、学年全体やカウンセラーも交えて生徒を観察し、接していく姿勢をさらに強めていきたい。

保護者の方からも設問12にはかなり高い評価をいただいた。ただそもそも回答していない方の中には何らかの不安や不満を感じている場合が考えられるのでコミュニケーションの機会を増やしていきたい。

その点は設問19においてやや低位評価が多いこととも関係していると考えられる。

低位評価が多かったものとしては1が最も多かった設問4と2が最も多かった設問21を考察したい。これらについては本校がまだ開校7年目であることに伴い、職員の異動などがあると、学校としての

軸のある方針が徹底されていない部分があると言える。これから 1 0 周年の時期を迎えるまでにそれらを確立し、学校のカラーや特徴を大きく打ち出せるようにしていきたい。